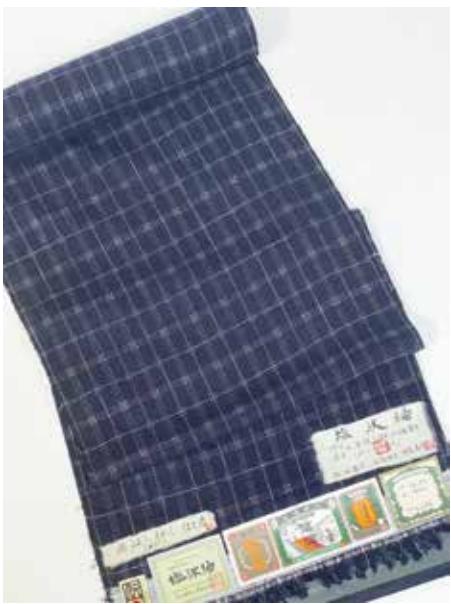


新入荷商品のご紹介



塩沢紬
サラリとした肌触りが魅力の塩沢紬の中でも珍しい、單衣に向いた反物です。

572000円



和想庵
バッグ
单色の更紗文様と、ふくらみとした独特の形が
魅力のこの秋一押しも魅力のこの秋一押し
い見た目を作り上げて
います。大容量の収納
い見えた目を作り上げて
あります。大容量の収納
あいまつてかわいらし
い見えた目を作り上げて
しのアイテムです。

88000円



かわちやお詫え草履

27000円



印伝
がま口小銭入れ

3300円

ます。
は『始まり』
は『勝』、桜に
わせた柄で
す。菖蒲には
小枝を組み合
わせた柄で
す。菖蒲には
人に愛される
吉祥文様であ
る菖蒲と日本

• SNSで情報発信中！ •

かわちやの新着商品や産地のこと
ものづくりの話、竹次郎カフェの
開催日などSNSでも発信しています。



フェイスブック
kawachiya888



インスタグラム
kachuan888



呉服の河内屋

〒444-0521
愛知県西尾市吉良町上横須賀ハ王子 62
<https://www.gofuku-kawachiya.co.jp>
メール info@gofuku-kawachiya.co.jp
tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2024年9月号

ごあいさつ



まだまだ暑い日が続きます。10月になると地元では秋まつりが始まり、少しづつ秋の雰囲気が増していきます。暑い夏の間はあれほど恋しかった秋ですが、少しさみしい気持ちにもなりますね。今年の秋は着物を着て是非ともお出かけください。

10月の連休

毎週火曜日・水曜日定休

※まだまだ水曜日休みが定着しておらず、ご迷惑をおかけしております。

特集 塩沢紬の魅力



先日新潟県の越後上布の織元の中田屋織物さんを見学してきました。中田屋織物さんは越後上布、本塩沢、塩沢紬、夏塩沢などの織元で、あまり市場でも出回らない珍しい織物を生産されています。越後上布というとユネスコの世界遺産にも登録されている織物で、有名なのは雪ざらしという雪の上に反物を広げて漂泊するという光景を見たことある方も多いかと思います。塩沢紬はたて糸に生糸・玉糸を、よこ糸に真綿手紡糸を使用し、手括り・手摺り込みによる絹糸を1本1本合わせて織り上げた紬ですが、そんな塩沢紬の中でも糸の組み合わせを工夫することによって、単衣にも最適な素材を作り上げています。紬という日本人の肌になじみやすい色合いとオーソドックスな格子系の柄なので、コーディネイトがしやすいのも特徴です。シャリっとした生地感と適度の透け感もあり、暑くなった最近の気候の中で最も利便性の高い単衣にピッタリの織物です。